バ グ ダ ッド 日 誌 (12月30日)

- ※ 年末恒例(?)の重大ニュースを2日に分けて紹介する。(都合により匿名とする)
- O ホントのことが言えなかった(A)
 - IZ初訪問の際、「狙撃」の脅威を感じたKは、私も「小移動」していると思っていたが、ホントはいい写真が撮りたくて、動き回っていただけなんて・・・・ 営えなかった。
- 〇 日本人の答え(S)
 - · ある日の夕食時のこと、日本人5人と日本語が話せる米軍スタッフT軍曹(女性)が一緒に食事をした。
- 彼女が何か質問するが、判らない。(日本語と英語を混ぜて話すので、かえって判りにくい。)何て言ったのと数回確認した。
 - K:「もう1回言ってくれる。」
 - T:「〇×△口(日本語らしい)って何ですか?」
- K: (アカン・・・・判らん?)、「S判るか?」
- S:(T軍曹に向かって、自信たっぷりに)「1 LOVE YOU・・・」
- 一同:「・・・?」(あ然・・)
- S:「日本ではよく分からない時は、こういうんだよ」
- 一同:「参りました。」
- O お世話になってます····?(K)
 - ・ 4次要員が活動を開始して、数日が過ぎた頃のこと、E-mailのやりとりだけの調整に未だ慣れないK。重要な 調整事項は、相手の所に行って調整をするという日本式にこだわっていた。
 - ・ ある案件について米陸軍大尉(女性)と何度も調整した。お互い概ね了解したことから、Kは「じゃあ、これまでの内容をペーパーにして送るから、内容を確認してくれ」と最終確認をメールでやろうとした。
 - ・ 早速約束の文書をメールで送る。半日、1日がすぎても返事がこない。「どうしたのかな?やっぱりメールだと不安だな?もう一度会いに行くかな」と思っているところに返事が来た。返信メールには「家内がお世話になってます。あなたのメールは家内に転送しておきました。」
 - ・ 夫婦で派遣されている米軍がいると聞いていたが、こんなに身近にいるとは・・・・珍しい姓の米軍だったため、 名前を確認しなかった自分が悪い。本人からも、「私のアドレスしっかり保存しておいてね!」とメールをもらった。

Ka

バスラLO日々業務報告(12月30日1900)



	区分		Þ	容	
1	警戒態勢	パスラ空港	(警戒態勢):		
2	特記事項	(1)			
3	本日の業務	(2) 定例情報収集 :		来計画、IED及びIDF関連 i、J2・J3・J9認識	
4	明日の予定	(1) 情報要求対応、定例信(2) 定例会議への出席(3) 空路輸送調整	脊報収集		
5	その他(備考)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	